

機器名	原子吸光分光分析装置(AAS) 【有料貸出機器】	
メーカー名・型番	Analytikjena ContrAA 700	
分類	分析・観察関連	
仕様	検出感度: ppm~ppb オーダー 原子化方式: C <sub>2</sub> H <sub>2</sub> -air フレーム/C <sub>2</sub> H <sub>2</sub> -N <sub>2</sub> O 高温フレーム/ グラファイトファーネス 光源: 高輝度 Xe ランプ シーケンシャル多元素ルーチン測定可能 吸光度-時間-波長 3 次元表示可能	
特徴	液体中に含まれる元素を定量分析する装置で、ppmレベルの微量分析が可能です。固体試料の場合には、酸で溶解した溶液を用いて定量分析を行います。本装置は連続光源方式を採用しており、従来型の原子吸光分光光度計のように分析元素毎にホロカソードランプを準備する必要はありません。通常の C <sub>2</sub> H <sub>2</sub> -air バーナーのほかに C <sub>2</sub> H <sub>2</sub> -N <sub>2</sub> O 高温バーナーによるフレーム分析、ならびに高感度グラファイトファーネス分析の利用が可能です。	

